



ねらいとポイント

東京都では「自然と調和した持続可能な都市」を目指し、行政だけではなく、都民や企業の皆様など様々な方々とともに、緑を未来に継承していくため、100年先を見据えた新たな緑のプロジェクト「東京グリーンビズ」を令和5年7月に始動し、令和6（2024）年1月には「東京都の緑の取組 Ver.2」を公表しました。その後、農地・屋敷林等の保全やベイエリアで求める緑化率の引き上げ、緑溢れるスポット等を発信する東京グリーンビズマップの公開、自然の機能を活かしたグリーンインフラの公共施設での先行的導入など、東京の緑を「まもる」「育てる」「活かす」取組を進めてきました。

さらに取組を加速するため、農地等を守る取組や、都民の参画につながる取組等を充実させた「東京都の緑の取組 Ver.3」を策定し、官民で連携して取組を一層強化していきます。

東京の緑の保全・創出に当たっては、東京都と区市町村との協働が欠かせません。そのため、本プログラムは、区市町村の積極的な緑に関する取組を支援することを目的として、区市町村が予算要求等を行うにあたり参考となるよう、現在、都が区市町村に対して実施している緑に関する補助等の内容を示しています。

具体的には、今まで実施していた補助事業を一つのプログラムとしてまとめて整理し、「まもる」「育てる」「活かす」の目的別、「公園」「緑地」「農地」等の分野別に整理しました。また、各支援メニューの内容や事例を簡潔にまとめ、分かりやすく示しています。

今後も引き続き、社会情勢の変化や都が行う調査等を踏まえ新たな補助メニューを検討し、区市町村とも連携して取り組むことで、さらに実効性・有効性を高めていきます。